

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	湯沢市役所	代表者名	湯沢市長 佐藤一夫
担当者部署	ふるさと未来創造部	連絡先電話番号	0183-56-8387
担当者役職	班長	担当者氏名	皆川 典子
住所	O128501 秋田県湯沢市佐竹町1-1		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	職員研修会を行う準備の打ち合わせということでお話を伺いましたが、自治体の広報業務について基本的な考え方から伺うことができ、それだけでも自分たちの意識が変わり、業務への向かい方が変わりました。また、研修会を開催するにあたり、具体的に詳細な準備のご指導をいただき、研修会が楽しみになりました。
アドバイザーへの要望事項	2回目の支援の際に、広報業務についてアドバイスをいただくことにしておりますので、ご指導をお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年1月29日	事前打合せ（オンライン）	有	令和5年12月14日	1092
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年12月21日	事前打合せ（オンライン）	9時30分	10時20分	
				活動時間（分）	50
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	湯沢市役所ふるさと未来創造部情報政策課職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	現在、市のDX推進計画を策定しており、「人のつながり」を基盤と位置づけ、まずは市役所からの情報発信力を強化し、次に市民が市役所に簡単に意見を伝えられる環境づくりに取り組み、将来的には、デジタルを通じて、距離や雪の障壁を越える全く新しい市民同士のつながりの創出を目指している。 現状、LINEやFacebook、Xなどを活用した情報発信を行っているが、職員によってはデジタルに苦手意識があることから、広報紙やホームページと同じような内容での発信にとどまっており、届けるべき相手を見据えた情報発信とはなっていない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	将来的には、デジタルを通じて、距離や雪の障壁を越える全く新しい市民同士のつながりの創出を目指していることから、広報紙を縮小していくと同時に、SNS等デジタル媒体での発信力を強化していきたい。自分の業務を起点にデジタル広報の基礎知識・考え方を習得してもらい、また原課からの相談にも広く応じられるよう、SNSの特徴に応じた情報発信の手法を併せて習得してもらいたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	情報は発信することが目的ではなく、誰にどんな行動を取ってもらいたいかを考えて発信するという、発信する側の基本的な目的意識の変革が必要。行政の情報は広く周知する必要があるが、それだけで終わりではなく、市民の中の誰に伝えたいのか、どのような発信をすれば伝わりやすいのか、文章ではなく、手段やお得感あればいい。同じことを行っている、発信する切り口によって認知され、シェアされて拡散につながる。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	広報担当として、情報発信を発信していれば良いということではなく、その先の受け取った市民の行動まで考える意識を持つようになった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回は、2/2に行う職員研修会の内容や進め方についての打ち合わせを行ったため、2回目3回目の支援で改善、解決されることがあると思われる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 職員研修会の際に、アンケートを行う予定。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

